

市政懇談会

「市長と語る会」を開催しました

10月4日から18日にかけて5地域で市政懇談会「市長と語る会」を開催し、延べ131人の市民が参加されました。

今年テーマを「市民の皆さんと描く市の将来像〜持続可能な地域のかたちなど〜」とし、参加者へ意見・提言などを事前にお聞きして回答や検討内容の充実を図りました。また、会場の配置を前年も好評いただいた車座にし、親密な懇談を進めました。どの会場でも、参加者から活発な意見・提案があり、市長の考えや思いなどを聞いていただきました。

【秘書広報課】

※紙面の都合上、内容について要約したり正式な用語にしたりしている部分がありますので、ご了承ください。

実施日・参加者・会場

10月4日	13人	下原公民館ホール	(金山)
10月5日	55人	下呂市民会館	(下呂)
10月10日	18人	きこりセンター	(小坂)
10月12日	14人	清流ふれあい会館	(馬瀬)
10月18日	26人	星雲会館	(萩原)



◆高齢者人口の増加や生産年齢人口の減少、行政の財政難などによって生じるさまざまな問題に対し、市民と協力して立ち向かっていかなければならないと思いますが、どういったビジョンがありますか。

高齢化は避けられない問題であると思っています。しかし、健康寿命を延ばし元気な高齢者を増やすことで、医療費や保険料の課題、労働力確保の課題などを解決していけると考えています。また、女性の力を活用することも考えています。人口減少対策については、国の政策である地方創生により、計画的に取り組んでいます。その中でUIJターナーの受け入れを進めています。こうした取り組みの中で重要になってくるのが、地域との連携です。地域の方の協力なくしては進めていくことのできない事業です。

ので、みなさんのご協力をお願いいたします。行政の財政運営については、行政改革、公の施設の見直し、行政組織の改革、人材育成の改革、債権管理への対応、地域づくりなどで、健全化を図っていきます。

◆今後も、空き家が増え続けていくと思います。犯罪、火災、倒壊などが心配です。

平成27年5月に「空き家対

策特別措置法」が施行されて、立入調査や行政代執行など強制力のある措置が可能となりました。下呂市では、平成26年3月「下呂市空き家等の適正管理に関する条例」を制定、平成30年度から「下呂市空き家対策計画」を策定して取り組んでいます。今後も、市民の生命、財産の保護、生活環境の保全に取り組んでいきます。



▲冒頭であいさつする服部市長＝10月18日、星雲会館



◆市外から下呂市に働きに来る人がいます。下呂市の魅力をもっと発信してはどうか。

ゆとりある生活を求めたり、子育て環境が良いといった理由で下呂市へ移住してくる人がいます。現在、下呂市の魅力を発信するためのホームページを開設し、子育て世帯に向けた情報や下呂市の暮らしについて発信し下呂市のファンを増やす取り組みを行っています。

◆土曜日、日曜日でも人が少なく、イベントなどをやってもだんだんと参加者も少なくなってきました。下呂市の人口減少について、どう考えていますか。

人口減少対策は、他市町村でもさまざまな施策が行われており、下呂市でも重要な課題になっています。まずは、下呂市の若者に地域を好きになっていただき、下呂市に住むような施策を進めたいと考えています。また、UI-Jターンも促進していきたいと考えています。現在、下呂市で子育てしたいと思えるよ

うな切れ目のない子育て支援、住宅の補助、起業のための助成に取り組んでいますし、10月からは下呂市に住んでいただき地域を知っていただくための「お試し住宅」の取り組みも始めました。

◆リニア中央新幹線開通による下呂市の戦略や取り組みについて伺いたい。

濃飛横断道路が重要になってきますが、8・1キロメートルしか開通していません。現在、中津川駅周辺を整備しているところで、70キロメートルくらいが整備中もしくは未整備となっています。中津川市や関係市町村と協力して要望していきます。リニア中央新幹線を活用し、関東地方からの集客、産業面での発展を推進していきます。

◆下呂市の景観について、街路樹など緑が少ない。素敵な景観にしてほしい。

緑は人々に安らぎを与えてくれますので、景観においては重要なポイントと思っています。しかし、落ち葉や虫な

ど近所の人に迷惑を掛けることもあります。行き届いた管理にも限界がありますので、地域にもご協力を願うこともできます。官民一体となり進めていきたいと思っています。

◆副市長は別として、管理職に女性の登用をお願いしたい。

市役所では現在、女性管理職は一般行政職で課長職1名という状況です。女性の力は大事であると思えますので女性の登用を進めることにより、女性の視点を生かした行政運営を図りたいと考えています。

この他にも、各会場でたくさんのお意見や提言、質問などがありました。紙面の都合で、一部しか紹介できないことをお詫言します。

※この他の内容についてお知りになりたい人は、下呂市ホームページをご覧くださいませ。また、郵送でも対応させていただきますので、秘書広報課までご連絡ください。

【秘書広報課】24・26222